

2021年度年末手当

11/5 第2回団体交渉開催!

会社の発展のためには
社員のモチベーションは大切

社員を安心させるメッセージを!

11月5日に、JR東日本本社との年末手当第2回交渉が行われました。「将来への成長投資を否定しないが、今でなくてもいいものもあるのでは?」「社員は経費節減に、増収に頑張っている」「青年部アンケートで73.9%の社員が賃金への不満を持つ」「離職が出ている。人材を大切にしないと」「これ以上ボーナスカットされたらローン返済ができない」など、多くの声を訴えました。

手当は利益を還元するもの。しかし足元の業績だけでなく、全体として判断していく。



組

「品川開発プロジェクト」「羽田空港アクセス線」など8,000億円以上の投資を予定通り進めるとしているが、巨大な事業ができるなら、満額回答を!

社会的使命や、社員の住宅ローン返済など、様々な要素を勘案して判断していく。



会社は

2.7ヶ月+5万円
の要求に応えるべきだ!